

【特許検索競技大会 2025 における Web サービスの使用について】

本大会は、できる限り公平な環境で設問に取り組んでいただくことで、各参加者に対し、特許調査の実務能力を客観的に把握していただき、スキルアップにつなげていただくことを目的としております。

このため、これまでも大会で使用を許可している商用特許検索データベースの他、どなたでも自由に使える Web 上の無料検索サービスの使用については、一定の範囲で認めてまいりました。

この度、近年の AI 技術の発展、調査実務における AI 技術の重要性が高まっていることを踏まえ、対話型 AI チャットサービスを含む各種 Web サービスの使用可否について整理いたしましたので、お伝えいたします。

なお、AI 技術をはじめとして、特許調査の環境は大きく変化していくことが予測されます。来年度以降の特許検索競技大会における各種 Web サービスの取り扱いについては、その変化を踏まえ、今年度の運用から変更となる可能性があることをご了承ください。

■以下の Web サービスは、特許検索競技大会 2025 で使用可能です。

①ログイン（サインイン）しない状態での、無料検索エンジン

例：Google、Bing、Yahoo!等

※大会が提供・指定する商用特許検索データベースを除き、いかなる検索サービスであっても、ログインした状態での使用（有料・無料問わない）は認めません。使用すると不正行為とみなしますので、注意してください。

※自動ログインを回避するため、事前にログアウトしていることを確認してください。

②ログイン（サインイン）しない状態での、以下の対話型 AI チャットサービス

- ・ ChatGPT
- ・ Gemini
- ・ Claude
- ・ Copilot
- ・ Grok
- ・ Perplexity

※上記①において自動的に生成されるものも利用可能です。

例：Google 検索における Gemini による要約、Bing 検索における Microsoft Copilot の利用等

※上記の 6 サービス以外の対話型 AI チャットサービスの利用は、ログイン不要で利用可能なものであっても認めません。使用すると不正行為とみなしますので、注意してください。

※上記の 6 サービスであっても、ログインした状態での使用（有料・無料問わない）は認めません。使用すると不正行為とみなしますので、注意してください。

※リモート参加（認定あり）を希望する方で、使用するパソコンが上記の 6 サービスについて、ログインしない状態での使用ができない事情（ご所属の企業アカウントからサインアウトできない、セキュリティ上ご所属先のパソコンで上記 AI の使用が認められていない等）がある場合は、会場での参加をご検討ください。

※自動ログインを回避するため、事前にログアウトしていることを確認してください。

※ChatGPT におけるプロジェクト、アプリ等を使用すること、事前に個人または社内で作成又は準備したもの及び本大会のため作成又は準備したものの使用は認めません。

■ 補足・注意点

問題に解答をする際は必ずご自身で考えて解答をし、解答を記述する場合はご自身の言葉で再構成・記述してください。

使用した対話型 AI チャットサービスについては、解答ファイルの書誌事項シート「使用した対話型 AI チャットサービス」欄にレ点でチェックをしてください。

上記①②の使用可能 Web サービスについては、その使用の有無によって、成績及び評価結果への影響はありません。